

# 今でも生きている

令和4年7月 - 5年3月(全5回)  
石炭館 名誉館長 連続講座

# 炭鉱技術



## 第3回 関門トンネル、新幹線トンネル、 青函トンネルなどの炭鉱技術者の貢献

日時：令和4年 11月 26日(土) 14:00  
～ 15:30

会場：大牟田市石炭産業科学館  
オリエンテーション室

定員：30名 (聴講無料) ※整理券は当日12時から事務室にて配布します。※新型コロナウイルス感染拡大防止対策にご協力ください。

### 【世界トップクラスだった三池炭鉱の技術とともに学んでみませんか？】

日本の産業の近代化に大きく貢献した三池炭鉱の技術。

石炭採掘の歴史の中で、安全で経済的な機械や技術、システムが開発導入されてきました。閉山後もその技術は、さまざまな分野で活かされています。

そこで令和4年度の講座では、地球環境を考えるうえでも適用できる炭鉱技術について述べたいと思います。

化石エネルギー資源の開発・利用や地球環境問題等に関心のある方々のご参加お待ちしております。

まつい きくお

講師：松井 紀久男

・大牟田市石炭産業科学館名誉館長  
・九州大学名誉教授

地球環境低負荷型資源開発に関する研究や海外露天掘り石炭のリハビリテーションに関する研究などを行う。現在、インドネシアへの炭鉱技術の移転協力、援助等に携わる。

一次回以降の予定—

各講座は、下記の日程で、14:00～15:30  
に行います。

第4回 令和5年1月28日(土)  
坑内保安技術の都市部地下空間の  
開発利用への貢献

第5回 令和5年3月25日(土)  
高レベル放射性廃棄物の処分問題に  
おける処分坑道の掘削技術



石炭館キャラクター  
クロベエ



お問合せ

大牟田市  
石炭産業科学館

OMUTA COAL INDUSTRY AND SCIENCE MUSEUM

〒836-0037 福岡県大牟田市岬町6-23  
TEL: 0944-53-2377 FAX: 0944-53-2340  
URL: <http://www.sekitan-omuta.jp/>